

報道関係各位

2022年1月24日
公益社団法人企業情報化協会

—NEWS RELEASE—

「Super SE 100 人衆（IT 賞優秀個人表彰）」第 8 期 2 名決定

公益社団法人企業情報化協会（通称：IT 協会）では、2021 年度「第 39 回 IT 賞」受賞企業の中から特に顕著な活躍・貢献したと思われる個人 2 名を選出し、このほど第 8 期の「Super SE100 人衆」として表彰する。IT 協会では平成 26 年度より毎年 2 名から 10 名程度をめどに Super SE を選出しており、最終的には 100 名を目指す。

今年度 Super SE 100 人衆として表彰される 2 名は、2021 年度 IT 賞最優秀賞を受賞したアスクル株式会社とイーデザイン損害保険株式会社より選出された。選出された 2 名は以下の通り。

また、表彰式を 2022 年 2 月 3 日(木)に開催される「第 37 回 IT 戦略総合大会（ITMC2021）」会期内の 2021 年度 IT 賞表彰式典にて行う。

会社名	氏名	所属/役職
アスクル株式会社	小谷 侑哉	ASKUL 事業本部 e コマースデザイン EC デベロップメント EC デベロップメント 1 マネージャー
イーデザイン損害保険株式会社	渡辺 伸一	IT 企画部 アシスタントマネージャー

※順不同・敬称略

◆Super SE100 人衆とは

- IT 賞受賞企業からの人材候補者の推薦をベースに選定。人材候補は自社社員に限らず IT 推進のパートナーからも選出。ただし、事業や企業の経営者の地位・役割ではなく、IT 関連の実務家として卓越している人材を推薦するという視点から選定した。
- Super SE 選出には毎年 5 名～10 名をめどに行い、対象者の数を増やしていくことを目指し、最終的には 100 名を目指す。なおある程度の蓄積が得られたら、IT 協会において「IT 上質人材像」の具体化のための研究に結び付けていく。
- また受賞者の推薦理由を IT 活動領域とタイプ別のマトリックス（推薦シート）の上にプロットし、どのような行動様式や思考様式を持った人材がどのような業績をあげるかという関係性を分析する。これによって、現実的かつ経験的に辿ることができる卓越人材のスキル特性を描写することを最終目標とする。

◆Super SE100 人衆選考の視点

- 1) ビジネスやマネジメントに関する独自の視点やアイデアの発揮
- 2) 企業価値、商品価値向上に資する IT 活用アイデアの提供と具現化
- 3) 顧客もしくは自社における新たなビジネス創出への関与と貢献
- 4) ユーザの業務に対する本質的な理解
- 5) 安全・安心・コンプライアンスの遵守への貢献
- 6) プロジェクトマネジメントスキルおよびリーダーシップ
- 7) IT の動向や活用に関する理論・技術への見識と適用

※人材像を理想型として描く時には往々にして期待される全ての特性や能力を備えた「スーパーマン」を求めるような議論になりがちであるが、ここでは上に述べた七つの視点の全てを兼ね備えた「幻の人材」を探し求めるのではなく、七つの視点（七芸）の中の一芸・二芸・三芸に秀でた実在する人材を探し、そこから理想型としての理想人材を想定することを考えた。

◆IT 賞とは



公益社団法人企業情報化協会では、昭和 58 年 3 月に設定した情報化優秀企業・自治体・機関・事業所等表彰制度に則り、わが国の産業界において、“IT を活用した経営革新”に顕著な努力を払い優れた成果をあげたと認めうる企業・機関・事業所・部門あるいは個人に対して IT 賞を授与している。このたび、2021 年度 IT 賞審査委員会（委員長：斎藤信男 慶應義塾大学名誉教授）において、厳正な審議のもと、34 件の受賞を決定した。

IT 賞詳細はこちら↓

<https://www.jiit.or.jp/im/award.html>

◆IT 賞表彰式典・受賞記念講演（IT 戦略総合大会）について

名称：「第 37 回 IT 戦略総合大会（ITMC2022）」
2021 年度 IT 賞表彰式典・受賞記念講演会
日程：2022 年 2 月 3 日（木）・4 日（金）（IT 賞表彰式典は 2 月 3 日開催）
主催：公益社団法人企業情報化協会（通称：IT 協会）
会場：ザ・プリンスパークタワー東京（オンライン/オフラインによるハイブリッド形式）

◆公益社団法人企業情報化協会（IT 協会）について



名称：公益社団法人企業情報化協会（通称：IT 協会）
会長：小縣 方樹（東日本旅客鉄道株式会社常勤顧問）
設立：1981 年 7 月 16 日
会員数：200 社
所在地：〒105-0011 東京都港区芝公園 3-1-22 日本能率協会ビル 3 階
電話：03-3434-6677
URL：www.jiit.or.jp

2021 度 I T 賞「Super SE 100 人衆」受賞者と選考理由

受賞者名(敬称略)	会社名
小谷 侑哉	アスクル株式会社
<p>【推薦理由】</p> <p>アスクルにおけるエンジニア内製化初期からのコアメンバーとして技術の選定やエンジニア組織の立ち上げを行ってきた。BtoC の EC では、お客様の声を基にサイト表示速度の劇的な改善など各種の改革を実行。BtoB の EC では、「売らないマーケティング PJ」（コロナ禍における感染予防商品の医療機関・介護施設等への優先供給プロジェクト）で高速な開発とリリースを遂行した。</p> <p>現在は、BtoB EC の基盤刷新となる「Trylion PJ」のコアメンバーとして従事し、技術面のリードやプロジェクトの推進を行うとともに、開発面だけでなく、業務の理解を行い、お客様や業務メンバーに最適なソリューションを構築・提供し、社内外に向けた新たな価値を生み出している。</p> <p>プロジェクトだけでなく、全社 DX に向けた取り組みも推進し、様々なツールの導入や利用方法の先行事例化、自動化についてのアイデア出しから実装まで一気通貫で実行している。また、エンジニア全体のスキルアップ施策や採用活動にも意欲的に取り組み、アスクルのテクノロジーブランディングを先頭に立ってリードしている。</p> <p>関係者を巻き込む力と課題解決力に優れ、ディレクター・エンジニア・デザイナーが三位一体で業務推進できる体制を築き、デジタルトランスフォーメーションをリードできる人材である。</p>	
渡辺 伸一	イーデザイン損害保険株式会社
<p>【推薦理由】</p> <p>新商品「&e（アンディー）」の開発において、主に以下の役割を担い、プロジェクトの成功をリードした。</p> <p>① エンタープライズアーキテクト</p> <p>これまでの保険システムの枠にとらわれないフルクラウド・マイクロサービスといった先進的なアーキテクチャーをゼロベースで検討し、ビジネス変革上の意義や価値を関係者に浸透させながら、実現を強力的に推進した。当アーキテクチャーは、多数に及ぶ API を体系化・一元管理した上で各システムを疎結合するなど、全体最適の中核を担うものであり、今般の高付加価値な新商品・新サービスを支えるだけでなく、今後の更なるビジネスの拡大・変化に向けて、柔軟かつスピーディに対応できるポテンシャルを備えている。</p> <p>② プロジェクトマネージャー</p> <p>デジタル保険会社の中核となるお客さま向けサービス（Web システム及びスマートフォンアプリ）のプロジェクトマネージャーとして、ビジネス部門や開発パートナー会社、海外のテレマティクス先端企業等、多数の関係者とコミュニケーションを深めながら、一体となって開発と課題解決を進め、高いユーザビリティを備えたサービスを短期間で実現した。また、本番稼働後も、お客さまの声を聞き素早く改善する態勢作りやプロセス改善も推進している。</p>	

以上

本件に関するお問合せ

公益社団法人企業情報化協会(IT 協会) IT 賞事務局

E-MAIL : info@jiit.or.jp

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-1-22 日本能率協会ビル 3 階

TEL : 03-3434-6677 FAX : 03-3459-1704